

2011年度

科目名	朝鮮語Ⅱ				
担当教員	川本 理絵				
配当	文2 教育2 人間2			コード	52032
開期	通年	講時	金曜日2限	単位数	2
授業テーマ	文化の違いと言語表現の問題				
目的と概要	授業は会話を中心に進めていきます。実際に役に立つ、日常生活の中で使われる基本的な会話表現を学びながら、それに沿った基礎文法を覚えていきます。また、韓国の映画など視聴覚資料を通して、韓国の文化に触れる機会をもちます。さらに、日本語と韓国語の表現の違いを取り上げて、言葉と文化はどのような関係にあるのかを考えます。				
成績評価法	「平常点」・「授業態度」・「授業中に行う小テスト(会話発表を含む)」によって評価します。				
テキスト	『コミュニケーション韓国語』 長谷川由紀子著 白帝社				
参考書	『コミュニケーション韓国語 読んで書こう1』長谷川由紀子著 白帝社				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	語学なので積極的な授業態度が望ましい。学習した内容は毎回、復習しておくこと。 韓国の歴史・文化・社会などに関する文献を読んでおくことを勧める。				
講義計画					
1ー 2 文字の読み書きの復習 3 日常の挨拶 4 初対面の挨拶と自己紹介 5ー 6 指示・所有表現の会話 7 小テストとロールプレイ 8ー 9 漢数詞と否定表現の会話 1 0 小テストとロールプレイ 1 1ー 1 2 固有数詞を使った買い物の会話 1 3 小テストとロールプレイ 1 4 韓国の映画鑑賞 1 5 まとめ 1 6ー 1 7 前期の復習（基礎文法の確認） 1 8ー 2 0 存在の有無・年月日・曜日・年齢 2 1 小テスト 2 2 年月日・曜日・年齢の会話 2 3 小テストとロールプレイ 2 4ー 2 5 時間の表現 2 6 時間の関係ことばを使った会話 2 7 小テストとロールプレイ 2 8 打ちとけた丁寧形 2 9 小テスト 3 0 まとめ					